

暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして

みんなが



と思える川西市に...

# たんぼぼだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

市会議員団控え室 TEL740-1111 (内線4020)

直通FAX759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぼぼだよりブログ

http://kurodamich.exblog.jp



## 市会議員団

## 福島視察

## 6月議会5件の請願 「再生エネ促進」など採択

## 「消費税増税」「こども病院の移転」は否決

6月議会では、国や県に意見書の提出を求める市民請願5件が審査されました。

「再生可能エネルギーも計画撤回を求め、問題点の開発促進...」 「少人は明らかなのに、なんと、数学級の実現と義務教育 この請願に賛成したのは、費国庫負担制度の堅持」の 日本共産党議員団の3人2件は全員一致で採択し、 だけでした。 議員団では、国に意見書を提出し、移転反対を求める署名活動を行っています。

「消費税増税に反対す 公明党の提案「防災・減る意見書提出」は、住田議員 災ニューディールによる議員が賛成討論。 日本共産党 社会基盤の再構築を求め議員団(3人)、自治市民の意見書提出」は、消費税クラブ(2人)、松田、森 増税を3党合意で取り押本各氏の7人が賛成しましたし、10年間で100兆したが、賛成少数で不採択 円もかける(財源は建設国債など) 問題の政策であり、日本共産党議員団(3人)、民主市民クラブ(7人)が反対しましたが、採

「県立こども病院のポ 択されました。(反対討 トアイランドへの移転 論・黒田、賛成討論・大崎) 計画中止を求める」 請願 (退席・吉富) (敬称略) は、私(黒田)が、移転の 日本共産党議員団は、引 危険性やむだについて 指し続き、住民の命を守り、 摘し、賛成討論。 が、兵庫 くらいを支え切る立場で 県医師会や神戸市医師会 全力でがんばります。



水田の中の車



2階部分だけになった住宅

## 放射能のむごさ

### 浪江町の方が問う 国のあり方?

不安、いらだち、荒廃する町

日本共産党議員団は7月11 高区などの現地に入りました。 日から3日間、福島県、福島市、 日本共産党南相馬市議(小高 南相馬市を視察しました。 区)が、市街地、浜通り、小高 まず、福島県庁で①震災がれ 区や原発から10km圏の検問 き②除染③避難地域の状況を聴 所まで案内してくれました。想 き取り、健康、食品検査などの 像を絶する津波の被害や荒廃 資料をいただきました。 した水田、やと自宅の片付け いまなお避難されている福島 に入りつつある状況を見てき 県民は16万人、うち県外避難 ました。 「避難した人は、ふるさとを 6万人。避難されている方々の 捨てたのではない、と悩み、残 情報把握や支援の困難さ、宮 城・岩手両県の被災地とは異な った人は、健康への被害におび る「放射能汚染」が、重くのし え、こども達の将来を案じてい かけていることを実感しまし る」。改めて、この国のあり方 をしっかりと問うていきたいと した。

その後、日本共産党福島市会 議員団の方達と浪江町の方が入 居している市内仮設住宅(1日 バス3便)を訪問して懇談。全 く先が見えず、情報がないこと への不安、不満、苛立ち、憤り の声を直接お聴きしました。 夕方からの議員団との懇談で は、「米を作らず、桃の木も切っ てしまった農家がある」、「住む 場所を13回も変わらされた」 「外遊びができないこども達の 発達への影響が心配」など放射 能汚染地域の深刻さや課題、取 り組みを聴きました。

2日目は、南相馬市役所で、 「市の被害・避難状況、放射能 の状況」などを聴き、この4月 に「警戒区域」解除になった小

### 兵庫県借上げ住宅

#### 川西市と兵庫県に要望書を提出 (^\_^)

7月10日(火)、入居者さん達7人で、兵庫県と川西市に対する要望書を提出。

「入居者さんとの話し合いができるよう兵庫県と調整します。」と市の都市整備部長さん達がお話を聴いていただきました。

## 黒豆の声

「いつ浪江に帰れるのか?」「盆が来るのに墓参りにも行けやしない...」 「それどころか、亡くなった人は行く場所がない」「今まで4回家を見にいった。どんどん壊れていってよ。」 大震災・原発事故から1年4ヶ月。いまなお、16万人の方々が、ふるさとを離れ、避難生活を余儀なくされています。

今回、市街地から離れた仮設住宅を訪問。苦しい中で、自治会が毎朝安否確認をされ、みんなで支えあつておられました。

「仮設住宅の外には水道もない。火事の際に逃げる非常口もない」「外に水道をつけてくれ、というところ行政は、『ここは仮設だから』と言う。一体いつまでここに居るんや?誰か答えてくれ。」「目標を持ってないことが一番辛い。励みがほしい」

ちょうど1年前、支援にいった時と今回視察した福島の違いは、「原発・放射能被害」の重さ。地震と津波の被災地は少しずつ復興が進む。しかし、放射能高濃度汚染地域は、あの時から止まったまま。それどころか町が荒廃していく。

「俺たちの事に責任もとれないのに大飯原発を動かし、被災地に追い打ちをかける消費税の増税を決めるなんて...。我々は何なんだ?」

もっともつとその現状を伝えていかなければならない。原発は、放射能というまったく次元の違う、誰も責任をとれないものである、ということと共に。声をあげよう!

大阪・橋下市長の国政公約原案

# 「維新八策」の中身 消費税「地方税化」

## 民自公「大增税」と同じ

大阪維新の会代表の橋下徹大阪市長は、「増税の前に解散・総選挙を」などと主張し、民主、自民、公明3党「談合」による消費税増税強行に「対決」するポーズをとっています。しかし、大阪維新の会が公表した次期総選挙向けの政策集「維新八策」をみると、民自公「談合」による消費税増税・福祉切り捨てと同じ道を進み進もうとしていることがわかります。

大阪維新の会の「維新八策」は、「消費税の地方税化」と「地方交付税制度の廃止」をセットで打ち出しています。橋下氏は講演で「消費税は地方税にする。国の地方交付税は引き揚げろ。この二つをやることで

最大の争点に据えて皆さんに判断していただく」（6月28日）と述べています。消費税を地方税化し地方交付税を廃止したら、どうなるでしょうか。現行の消費税は、税率5%のうち1%分が「地方消費税」とされています。「消費税の地方税化」とは、残りの税率4%分（国

税分)も含めて、すべてを「地方税」にするという。の税収見込み額でみると、

独裁の橋下リズム 倉田 新

## 地方壊す消費税の地方税化

日本共産党の小池晃政策委員長は7日、大阪市此花区で開かれた演説会で、橋下・「大阪維新の会」を痛烈に批判し、共感を広げました。演説の要旨を紹介します。

### 大阪・此花区

橋下徹大阪市長をメデアが改革者のように持ち上げますが、「維新新政

治塾」講師陣は、竹中平蔵氏、岸野太一氏、石原慎太郎氏と、「改革」どころか古い人たちがばかりです。

坂本龍馬の「船中八策」になぞらえた「維新八策」は、あの小泉純一郎元首相も青さめるような過激な新自由主義です。

「自立」といって

「自立する個人」だと

訴える小池晃政策委員長



「自立する地域」だといって、消費税を全額地

### 「維新八策」を批判

方税にし、地方交付税を廃止するといっています。消費税は製造、卸、小売りのすべての段階でかかりますから、どうして

6日の大阪市議会には、市職員の政治活動を制限する条例案を提案しました。集会やデモを企画したり組織することや、マイクを使って発言する、ピラをつくったり配ったりする、政治的目的を有する演劇を演出もしくは主宰し援助するなど、これらは政治的行為

## 演説会から

極め付きが「決定できる民主主義」です。自分は選挙で勝ったんだから全部任せられている。と

新しい視点 展望しめす  
**しんぶん赤旗**  
日刊紙●月3,400円  
日曜版●月 800円

「しんぶん赤旗」をお読みください  
お申し込みは黒田みちまで  
(TEL&FAX 790-3055)



消費税の「地方税化」で10兆円増えても、23兆円消えてしまえば、13兆円の大きな穴があいてしまいます。仮に13兆円の穴をすべて消費税で埋めようとする

一方、12年度の地方交付税は約17兆円。加えて地方の財源不足を補うため、地方交付税の振り替え措置として発行が認められている「臨時財政対策債」は約6兆円。あわせて実質的な地方交付税の規模は23兆円を超えます。「地方交付税制度の廃止」とは、この23兆円が消えてしまうということです。